
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇
～メールマガジン第84号(令和4年1月25日発行)～

◇◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- 木古内町で津波避難の「防災まち歩き」を行いました！
- 危機対策課 YouTube チャンネルの開設について

【1】トピックス

- 木古内町で津波避難の「防災まち歩き」を行いました！

令和3年11月29日(土)、渡島管内の木古内町で、防災担当者や学識経験者、地域住民が一緒になり「津波避難」について考える取組が行われました。

この取組は内閣府が毎年津波防災の日にあわせて全国各地で行っている「地震・津波防災訓練」の一環として、国・道・木古内町の三者が共催したものです。

この日は、木古内町中心部の佐女川地区を対象に、避難場所となっている中央公民館へ

の避難経路を実際に歩く「防災まち歩き」を行い、町役場で津波避難のあり方や地区防災

計画作成に向けたワークショップを行いました。

防災まち歩きでは、渡島総合振興局が5mのスケールを持参し、避難経路の浸水想定を可視化するとともに、避難経路上の危険性を北大・谷岡勇市郎教授から随時指摘いただき、参加者全員で津波の恐ろしさを再確認しました。

また、ワークショップでは内閣府アドバイザーの早川直喜氏(札幌市職員)が中心となり、避難時の課題を整理するとともに、地区防災計画策定の大切さを理解しました。

防災まち歩きとワークショップには鈴木・木古内町長も参加され、活発な意見交換が行われました。

「木古内駅から公民館へ避難する際は川を横断するが、地震から時間が経っているときには氾濫の恐れがあるため橋を渡らない。」「スキー場方面から公民館へ避難する際、時間にゆとりが無い場合は途中の佐女川神社が高台にあるから安心。」など、防災まち歩きで得た気づきを踏まえ、今後、地域では地区防災計画づくりに取り組む予定です。

■ 危機対策課 YouTube チャンネルの開設について

北海道総務部危機対策局危機対策課ではこの度、防災の情報発信や地域防災力強化、自主防災組織の結成促進に係る研修等の動画を配信するため、YouTube チャンネルを開設しました。

当課 YouTube チャンネルの URL

▼<http://www.youtube.com/channel/UCH8en7nPSfnsNJ1FyOK01qg>

「Do はぐ進行動画」、「津波避難動画」の2本を投稿しましたので、ぜひご覧ください。
これからも様々な機会を通じて、防災に係る動画を投稿しますので、チャンネル登録も
宜
しく願います。

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

(北海道総務部危機対策局危機対策課)

- ・最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

<https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku>

- ・ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp>

=====